

研究業績集（2023～2024 年）

1 氏名等

氏名 土屋恵美 性別 女性
年齢 43 歳 生年月日 1981 年 10 月 12 日
E-mail アドレス:akiyama@yamazaki.ac.jp

2 現職

学部名 動物看護学部 学科名 動物看護学科
職名 助教 発令年月日 2020 年 4 月 1 日
併任 教育支援室 室長

3 学歴・学位

（最終学歴） 学校法人ヤマザキ学園 日本動物学院（2003 年卒）

4 職歴

（2023 年度以降採用者のみ）

5 学会

- (1) 学会及び社会における活動実績に関する事項 特になし
- (2) 学会誌・国際学会議事録等に掲載された学術研究論文数 特になし
- (3) 学会賞等・年 特になし
- (4) 国際学会でのゲストスピーカー歴 特になし
- (5) 国内学会でのゲストスピーカー歴 特になし
- (6) 所属学会 特になし

6 賞罰

- (1) 教育関係の表彰 特になし
- (2) 感謝状等 特になし
- (3) その他 特になし

7 授業担当(当該年度)

- (1) 教育担当科目(科目名、単位数)

2023 年度：アッセンブリーアワーⅡ 通年 0.5 単位

2024 年度：アッセンブリーアワーⅡ 通年 0.5 単位

卒業論文 通年 4 単位

(2) 分担科目(科目名、単位数)

2023 年度：コンパニオンアニマルケア（グルーミング基礎）実習 通年 2 単位

コンパニオンアニマルケア（グルーミング応用）実習 通年 2 単位

イヌ・ネコの特性論（オムニバス 1 回） 前期 2 単位

2024 年度：コンパニオンアニマルケア（グルーミング基礎）実習 通年 2 単位

コンパニオンアニマルケア（グルーミング応用）実習 通年 2 単位

イヌ・ネコの特性論（オムニバス 1 回） 前期 2 単位

8 現在の主要な研究課題

課題名： ・ グルーミング教育における効果的な映像教材の作成および調査

・ グルーミング教育における効果的な教材の調査

・ ナノバブル水のイヌ洗浄効果検証

9 教育業績、研究業績、社会貢献、法人・大学運営に関する事項

(1) 教育上の実績に関する事項(作成した教科書、教材) 特になし

(2) 職務上の実績に関する事項(特許等：発明の名称、公報種別、特許番号等)

特になし

(3) 外部研究資金(競争的資金)の受入

1) 各省庁及び各種財団等の補助金；なし

2) 奨学寄附金；なし

3) 受託研究；なし

4) その他；なし

(4) その他(産学官連携等に関する事項を含む) 特になし

10 著書、論文、学術発表の実績に関する事項(本人については下線で示す)

(1) 著書：なし

- (2) 欧文論文 なし
- (3) 和文論文 なし
- (4) 財団・調査等研究報告、大学紀要・研究所報告、文部科学省科学研究費補助金による報告書、その他それに準ずる定期刊行物
特になし
- (5) 総説、解説、翻訳、論文形式を除くその他(国内定期刊行物、商業誌等)
特になし
- (6) 学術講演、学会報告
日本動物看護学会第33回大会ポスター発表
「犬の健康管理・健康維持に関する現状調査」(ポスター発表)
小板橋諒, 土屋恵美, 茂木彩名, 勝又夏歩, 塚本海翔, 三原聖夜, 川畑夏紀, 藪内祐佳, 原島萌, 永石咲穂, 飯田彩, 木村祐哉, 今村伸一郎

「イヌにおける被毛のもつれの発生頻度のヒートマッピング」(ポスター発表)
宮田淳嗣, 福山貴昭, 土屋恵美, 原大和, 堀井隆行

1.1 社会貢献の実情に関する事項

- (1) 非常勤講師(大学): 大学名、科目名、単位数
特になし
- (2) 講師派遣: 派遣名称、派遣先名称、テーマ、日時、場所
特になし
- (3) 市民大学: テーマ、時間数、開講年度、開講場所
特になし
- (4) 各種委員会・審議会等の委託: 委員会等の名称
NPO 法人日本動物衛生看護師協会 資格認定委員専門部会 ドッググルーミング
スペシャリスト部会員
- (5) その他(高校生セミナー、小・中学校での講演、地域シンポジウムへの参加等)
2024 年 9 月
NPO 法人日本動物衛生看護師協会 ドッググルーミングスペシャリスト講習会
2024 年 12 月
東京都立南大沢学園文化祭 愛玩動物看護師お仕事体験

1 2 法人・大学運営の実績に関する事項

(1) 役員・評議員に関する事項(法人)： なし

(2) 各種委員会に関する事項(法人)： なし

(3) 各種委員会に関する事項(大学)：

2023 年度：学生委員会、教育研究機器備品等検討部会、動物実験委員会

2024 年度：学生委員会、教育研究機器備品等検討部会、動物実験委員会、
図書委員会、スクールドッグ準備委員会

(4) 広報活動 例)報道発表(プレスリリース)、雑誌への投稿、取材(学外者)の受入、取材監修、ホームページへの発表等：タイトル、媒体、年月日
特になし

(5) その他

2023・2024 年度 教育支援室 室長

2023 年度：アシスタントアドバイザー (4A・4B)

2024 年度：アシスタントアドバイザー (1A)